

## 平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		16 01 07	中期総合計画主要施策番号		3-11	担当課	部・課	警察本部 運転免許本部	
事業名		運転免許証ICカード化事業					内線	-	
							E-mail	police-touhokushinmenkyo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	・偽変造防止やプライバシー保護などの面で効果を発揮するIC免許証を運用し、安全・安心のための県民益を確保する。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] ・精巧な偽変造運転免許証が安易に作成され、犯罪に利用される事案が多発している。 ・平成20年度末までに、全国でのIC免許証の交付開始を目指している。 [原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] ・平成18年度以降、IC免許証を導入している都県が増えているが、県内では未だ運用されていない。 [課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] ・運転免許証のICカード化に対応する必要がある。							
		事業内容							
		・運転免許証作成機器、電子署名生成装置等の整備 ・電子署名生成室改修工事							
	実施期間	H20 ~ H20	根拠法令等	道路交通安全法					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	・免許証のICカード化に対応する管理システムや機器の導入により、IC免許証の運用を開始する。		・平成21年1月の運用開始に向け、計画的な整備を行う。			・計画どおり平成20年中に施設が完成し、予定どおり1月から運用を開始した。 ・平成20年度中(H21.1.1～H21.3.31)に、約9万枚のIC免許証を交付した。		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円		96,651		国庫・県単 県単		
	決 算 額 (B)		千円		94,179		実施方法 直接、委託		
	B(H21はA)のうち一般財源		千円		0		歳出節別内訳等		
	概 算 人件費	従事する職員数	人		1.00		需用費:65,881 委託費:17,850 使用料:6,301 工事請負費:4,147		
	概算事業費 (B(H21はA)+C)		千円	0	101,328		(単位: 千円)		
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	IC免許証交付件数		枚		89,766				
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明 (終了)			
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	課題の総括		・IC免許証導入の進展により、免許証の偽・変造に係わる犯罪の減少が期待でき、また、広く身分証明書として活用されている免許証の信頼性向上、プライバシー保護が図れることから、これら県民益の確保のため、今後とも、整備された機器により、適切な事務を推進していく。						